



(損保版)

第1～4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区靱本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2024

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
brise
2024年8月5日 AMまで
※偶数月の第一月曜日正午にご変更

東京代協

今年社会貢献活動に尽力

2024年度通常総会を開催

東京代協(廣瀬城児会長)は5月20日、東京・千代田区の損保会館で2024年度通常総会を開催した。総会では2023年度事業概況報告や2024年度事業計画など7つの付議事項が審議され、いずれも可決となった。



廣瀬会長

た。

議案審議に先立ち廣瀬会長は「東京代協は引き続き、消費者や業界関係者をはじめ多くの方々の意見を聞きながら、東京代協80年の歴史を土台として皆様とともに課題の克服と業界の発展に取り組んでいきたい」と挨拶。今年度の活動の方向性については「東京代協ではさまざまな取組みを行っているが、今年社会貢献活動にとりわけ

力を入れていきたい」との考えを示した。

議案審議に入り、第一号議案の2023年度事業概況報告で説明にあたり、廣瀬会長は、業界全体の動向について「昨年度は保険料調整行為やヒックモーター社による不適切な保険金請求事案により、金融庁から保険会社に対して業務改善命令が発出され、業界全体のコンプライアンスや顧客本位の業務運営への姿勢を見直す契機となった」と指摘。支部活動を中心

とした会員間のコミュニケーションは代協活動の源泉であり、活性化に向けたさらなる取組みが必要だと述べると、課題を示した。東京代協の会員数に関しては、総会員数841名は全国の道府県代協で最も多いものの、代理店統廃合が進んだことにより昨年度は入会25会員に対して退会43会員となり、6年連続での減少となったとして事態を憂慮した。

第四号議案の2024年度事業計画では、会員増強を最重要課題と位置づけ、退会見込数を超える入会目標を立てたうえで正会員増強活動を推進した。

今年度の活動の方向性については「東京代協ではさまざまな取組みを行っているが、今年社会貢献活動にとりわけ

今年度の活動の方向性については「東京代協ではさまざまな取組みを行っているが、今年社会貢献活動にとりわけ

今年度の活動の方向性については「東京代協ではさまざまな取組みを行っているが、今年社会貢献活動にとりわけ

